

メディア

東京新聞 (栃木版)

掲載日

2010年6月21日 (月)

豊産業の関連五団体
で組織する同振興会は
昨年六月、全国に七億
枚あるとされる敷きッ
ぱなし畳の張り替え促
進を目的に、優れた技
術を持つ職人を「畳
ドクター」に認定する
事業を始めた。
今年五月に畳ドクタ
ーが千人を超えたこと
から、「独自の取り組
みで業界の活性化に努
めている職人を表彰し

匠の技全国選手権

斬新なアイデアで畳施工に取り組む職人を表彰する第1回「畳ドクター 匠の技 全国選手権」(全国畳産業振興会主催)の最優秀賞に、宇都宮市中央の石川敬一さん(48)が選ばれた。カラフルな畳を不規則なパターンで敷く「モダン乱敷き畳」が評価された石川さんは、「若い世代が関心を高め、畳の良さを再認識してもらえれば」と訴えている。(小倉貞俊)

カラフル畳に栄冠

宇都宮の石川さんが最優秀賞

「若者の関心高めたい」



「モダン乱敷き畳」の写真パネルと最優秀賞のトロフィーを手に笑顔を見せる石川さん＝宇都宮市で

よう」と選手権を企
画。畳ドクターに畳替
えを頼んだ利用客への
アンケートをもとに取
り組みを審査し、最優
秀賞一人と入賞二人を
選んだ。

モダン乱敷き畳は、
一畳か半畳の大きさの
赤や青、黄、緑の畳を
不規則に組み合わせ
る。「明るい部屋にし
たい」という要望をき
いた。

モ自立ちにくいといっ
つかけに四年前に考案
し、これまで四十件ほ
ど施工した。

近年は六畳間や八畳
間といった定形の和室
が減る一方でさまざま
な形の部屋が増えてお
り、規定の畳は需要が
減っている。石川さん
は「組み合わせ自在の
この手法は便利で、洋
室にも通用する。一部
の畳を取り換える際に
も考えた中で、試行錯
誤を重ねた。「当初は
畳業界の伝統を汚さな
いかと心配だったが、
評価されてホッとし
た。畳の楽しさを広く
伝えていきたい」と、新

たな可能性への挑戦に
夢を膨らませている。